

かたくり

平成27年10月16日
第58号(10月号)
北海道旭川東高等学校
定時制課程

後期スタート

10月5日(月)より、後期が始まりました。授業に先立って、1校時目に始業式を行い。山根校長先生から、今シーズン2週続けてハーフマラソン(旭川ハーフマラソンと札幌マラソン)を走り、辛かったけれど達成感があったこと。同様に、生徒のみなさんにも達成感や充実感を感じられるように生活してほしいと、お話がありました。

続いて、教務部長から、欠席や欠課についての注意と合わせて、将来働くために必要なことについて話がありました。

生徒指導部長からは、規則正しい生活を送ること、冬季を控え自動車の運転について十分注意すること。インターネット上への個人情報の記載について注意がありました。

進路指導部長からは、就職促進会(10/19)開催の連絡と就職相談会(月・水・金1600~1700進路指導室)実施の連絡がありました。4年生だけではなく、他の学年もぜひ活用してください。

最近気温も下がり、冬が近づいてきていることを実感します。4年生は、求人票を見ながら就職試験に向けた準備を進めています。3年生は、19日からの見学旅行の自主研修計画を立て、2年生は14日からの宿泊研修の準備、1年生は…大きな行事はありません。



〔夕暮れの旭岳 校舎4階より〕



〔3年見学旅行自主研修計画〕



〔1年生放課後清掃〕

10月8日(木)、2年生が情報処理技能検定3級、3年生が2級の検定試験がありました。

これまでの学習の成果が試されます。表計算ソフトを使いますが、関数の入力が難しかったりするのではないのでしょうか。2年生9名が検定に取り組んでいるところにお邪魔して、写真を撮ってきましたが、真剣な表情で画面と課題を交互に見つめ、キーボードをタッチする音が響いてました。この検定に向けて、人一倍頑張ってきた生徒もいるようです。全員が検定に合格することを祈っています。

情報処理技能検定

